

# 製品安全データシート

## こもればセラック

### 1. 製品名及び製造者情報

製品名 自然塗料 こもればセラック  
製品説明  
種類 酒精塗料  
主な用途 木部塗装材  
会社名 ティエスウッドハウス協同組合  
住所 〒 779-1118 徳島県那賀郡那賀川町豊香野 109  
担当部門 製造部  
担当者 佐々木隆雄  
電話番号 0884-21-2022  
FAX 番号 0884-23-6171  
作成者 佐々木隆雄  
作成 2004年9月1日

### 2. 物質の特定 成分及び含有量

成分名	CAS No.	含有量 (%)
セラック	9000-59-3	25
エタノール	64-17-5	75

### 3. 危険有害性の分類

分類の名称: 引火性液体、急性毒性物質

#### 危険有害性コメント

- ・燃えやすい液体、蒸気が滞留すると爆発の恐れがある。
- ・有機溶剤中毒を起こす恐れがある(麻酔, 粘膜への刺激, めまい, 頭痛など)。

### 4. 応急処置

#### 目に入った場合

- ・直ちに大量の清浄な流水で15分以上洗う。まぶたの裏まで完全に洗うこと。
- ・医師の診断を受けること。

#### 皮膚に付着した場合

- ・付着物を布にて素早く拭き取る。
- ・大量の水及び石鹼又は皮膚用の洗剤を使用して十分に洗い落とす。
- ・外観に変化が見られたり、痛みがある場合には、医師の診断を受ける。

#### 吸入した場合

- ・蒸気、ガス等を大量に吸い込んだ場合には、直ちに空気の新鮮な場所に移し、暖かく安静にする。呼吸が不規則か、止まっている場合には人工呼吸を行う。嘔吐物は飲み込ませないようにする。直ちに医師の手当てを受けること。
- ・蒸気、ガス等を吸い込んで気分が悪くなった場合には、空気の清浄な場所で安静にし、医師の診断を受ける。

#### 飲み込んだ場合

- ・誤って飲み込んだ場合には、安静にして直ちに医師の診断を受ける。
- ・嘔吐物は飲み込ませないこと

### 5. 火災時の措置

使用可能消化剤 水, 炭酸ガス, 泡, 粉末, 乾燥砂

#### 消火方法

- ・適切な保護具(耐熱着衣など)を使用する。
- ・可燃性のものを周囲から、速かに取り除くこと。
- ・火元への燃焼源を断ち、消化剤を用いて風上より消化する。

### 6. 漏出時の措置

- ・付近の着火源、高温体及び可燃物を速かに取り除く。
- ・換気をよくする。
- ・衝撃静電気にて火花が発生しないような材質の用具を用いて回収する。
- ・着火した場合に備えて、粉末又は泡消火器を準備する。
- ・作業の際には適切な保護具(手袋、防護マスク、エプロン、ゴーグル等)を着用する。

- ・乾燥砂、土、その他の不燃性のものに吸収させて回収する。大量の流出には、盛り土で囲って流出を防止する。
- ・流出物は密閉出来る容器に回収し、安全な場所に移す。
- ・付着物、廃棄物などは、関係法規に基づいて処理をする。
- ・河川等に排出され環境への影響を起こさないように注意する。

## 7. 取扱、保管上の注意 取扱上の注意

### 取り扱い

- ・換気の良い場所で取り扱う。
- ・容器はその都度密栓する。
- ・周辺での火気、スパーク、高温物の使用を禁止する。
- ・静電気対策のため、装置等は設地し、電気機器類は防爆型（安全増型）のものとする。
- ・工具は火花防止型のものを用いる。
- ・皮膚、粘膜、又は着衣に触れたり、目に入らないように適切な保護具を着衣する。

### 保管上の注意

- ・通風の良いところに保管する。
- ・日光の直射を避ける。
- ・火気、熱源から遠ざけて保管する。
- ・湿気、水気を避け、乾燥した冷暗所で、密封容器に保管する。
- ・食物の近くに置かない。

## 8. 暴露防止措置（取扱、保管上の注意 参照）

### 設備対策

- ・取り扱い設備は防爆型を使用する。
- ・排気装置を付けて、蒸気が滞留しないようにする。
- ・液体の輸送、汲み取り、混拌等の装置についてはアースを取るよう設備すること。
- ・取り扱い場所の近くには、高温、発火源となるものが置かれられないような設備とする。
- ・屋内作業の場合には、作業者が直接暴露されない設備とするか、局所排気装置などにより作業者が蒸気などの暴露を避けられるような設備とすること。
- ・タンク内部などの密閉場所で作業をする場合には、密閉場所が、特に低部まで十分に換気出来る装置を取り付けること。
- ・取り扱い後は手、顔等を良く洗い、休憩所等に手袋等の汚染保護具を持ち込まない。

### 保護具

#### 呼吸系の保護

- ・有機ガス用防毒マスクを着用する。
- ・密閉された場所では、送気マスクを着用する。

#### 目の保護

- ・保護メガネを着用する。

#### 皮膚の保護

- ・有機溶剤又は化学薬品が浸透しない材質の手袋を着用する。

#### その他の保護具

- ・静電防止の着衣を使用する。

## 9. 製品の物理及び化学的性質

### 外観等

状態：液体  
 色：淡黄褐色  
 臭気：アルコール溶剤臭  
 溶解度：水に不溶、アルコールに可溶  
 粘度：7～15 mPa・s (25℃)  
 密度（比重）：0.85～0.89  
 その他：特になし

## 10. 危険性情報

### 製品特性

引火点：14.0℃  
 発火点：データなし  
 爆発限界：反応性安全性：普通の条件下での反応性はなく、安定性にも問題はない。  
 接触により危険性のある物質：燃焼などによる有害ガス発生CO、NOXなど

その他の危険性情報：特になし。

#### 1.1.有害性情報

組成物質の有害性及び暴露濃度基準

物質名	管理濃度	ACGIH	IARC	その他有害性
エタノール	なし	TWA1,000ppm	—	1,880mg/m <sup>3</sup>

組成物質に関するその他の有害性情報 上記のほか、特になし。

製品に関する有害性情報 特に情報を有していない

#### 1.2.環境影響情報

- ・漏洩時、廃棄などの際には注意を守ること。

#### 1.3.廃棄上の注意

- ・廃塗料、容器等の廃棄物は、許可を受けた産業廃棄物処理業者と委託契約をして処理を委託する。
- ・容器、機器装置等を洗浄した排水等は、地面や排水溝へそのまま流さないこと。
- ・排水処理、燃却等により発生した廃棄物についても、廃棄物の処理及び清掃に関する法律及び関係する法律に従って処理を行うか、処理を委託すること。

#### 1.4.輸送上の注意

共通：取り扱い及び保管上の注意の項の一般的注意に従う。

陸上輸送：法令の輸送について定めるところに従うこと。

海上輸送：船舶安全法に定めるところに従う。

航空輸送：航空法に定めるところに従う。

#### 1.5.主な適用法令

- ・労働安全衛生法：危険物（引火性の物）
- ・消防法：危険物、第4類第アルコール類、危険等級II
- ・船舶安全法：中引火点引火性溶液体

その他(主な引用文献)

- ・日本塗料工業会編集「原材料物質データベース」
- ・溶剤ポケットブック
- ・危険防災救急便覧
- ・国際化学物質安全カード（ICSC）

---

#### [注意]

危険・有害性の評価は必ずしも十分ではありませんので、取り扱いには十分注意して下さい。